

ドイツのブレーメン商店街と提携した街づくり

商店街活性化事業の事例

神奈川県 横浜市中区 青木町 青木町商店街

① ここがポイント

商店街として積極的に環境問題に取り組んだ一店一エコ運動。



■ 事業実施の背景

モトスミ・ブレーメン通り商店街は、東急東横線元生古駅の西側に位置し、駅から続く東西約580mのメインストリートとそれと交差する街路で構成された商店街。他の商店街と併せ、駅周辺の商業集積地を構成している。商店街内にはマルエツ、田原屋の大型店があるが、ドイツ・ブレーメン市のロイドパサー・ジュ商店街との友好商店街提携を行う等、独自性を明確にし、大型店との共存を確立している。周辺には良好な住宅が形成されており、商店街内の通行量は区内第一である。

世界一環境問題に厳しい基準を定めているドイツ・ブレーメン市のロイドパサー・ジュ商店街との友好商店街提携を平成3年に行ったのをきっかけに商店街としてできる環境対策について、ドイツはどのように行っているかを学び、商店街として積極的に環境問題に取り組むことを基本方針とした。

平成7年にはブレーメン市で使われている布製のエコバッグを導入し、一回目の買い物袋持参運動を契機すると同時に「商店街の取り組み環境問題」をテーマに国際シンポジウムを開催。

平成12年にはペットボトルリサイクルキャンペーンを実施し約7000本のペットボトルを回収。平成13年には空き缶回収車を設置し空き缶78万本を回収。

平成15年にはエコショッピング・クッキング等様々な環境問題への取り組みを行っている。

■ 事業の概要

① 一店一エコ運動

商店街の店舗がそれぞれ環境に優しいことを考え実施し、結果を毎月記録している。小さな活動でも一店一店が取り組むことで、大きな影響を与えることができると考え、商店街全体で排出する二酸化炭素を削減し、またお客様に喜んでいただける環境のブランドを作り上げることを目的とした。運動に参加する店舗は、店内に取り組み内容を記載した緑色のポスターを掲示し、活動をアピールしている。

- 食料品販売・・・マイバッグ運動、段ボール回収、野菜袋を渡ける、量り売り等
- 飲食店・・・廃油で作った粉石鹸の販売
- 家電製品販売・・・省エネ製品の推奨販売、電池の回収
- 生活雑貨販売・・・グリーン商品の積極販売
- クリーニング・・・不要ハンガーの回収、マイバッグ持参運動
- 銀行・郵便局・・・省エネ、エアコンの温度調整、古切手の回収
- 薬局・・・社内連絡のペーパーレス化

② フライマルクト

平成元年のオープニングイベントから開催している音楽祭。平成17年のリニューアルイベントの際にブレーメンで970年続いている市民まつり「フライマルクト」に名称を変更。

③ イルミネーション

クリスマスのイルミネーション

④ カラー舗装、街路灯リニューアル

平成元年のオープン以来17年が経過し、街がひどくなった街路と街路灯を平成17年にリニューアル。このリニューアルでは、これまでの舗装材である御影石を貼り平版を砕石し、新設舗装材である半たわみ性舗装に導入することにより、「環境にやさしい商店街」であることを証しすることができた。

■ 事業の結果

それぞれの店舗が取り組んでいる一店一エコ運動を店頭に表示して地球温暖化防止に協力していることをアピールすると共に、マイバッグの持参運動で持たせしめ代を NPO 法人に寄付している。

また、家庭でできる温暖化防止のイベントを市民グループの協力を得て開催し、コミュニティセンターではパネル展示を行い啓発活動を実施している。

■ 現状の課題

現状では事業に取り組む際に組合員全員の協力を得るまでには至っていないため、更なる組合員の協力が必要。



イルミネーション

モトスミ・ブレーメン通り商店街

所在地	神奈川県横浜市中区本町1-29-18
会員数	168名
商店街の類型	地域型商店街
関連URL	http://www.bremen.or.jp/bremenst/



エコバッグ



フライマルクト